

| | | | | | |
|------|-------------|----|----|-----|-----|
| 科目名 | イタリア語中級Ⅱ | 形態 | 演習 | 開講期 | 秋学期 |
| 担当教員 | ヴィタルッチ・ダニエレ | 単位 | 1 | 年次 | 2 |

＝授業科目の目標＝

イタリア語の基礎的な文法と語彙を学び、簡単な文が作れるようにする。

＝履修の条件と学習の方法＝

単元ごとに、その単元での履修目標となる文法を含んだ短い文章を読み、中心となる文法について、色々な例をあげながら説明し、練習問題で演習する。

＝授業内容＝

- 1回 形容詞の語尾に -issimo 否定文
- 2回 (frase negativa)
- 3回 [non] + [avere 助動詞] + [ancora] + [直接法近過去 (passato prossimo)] まだ(…ない)
- 4回 命令法 (modo imperativo)
- 5回 非人称動詞
- 6回 la 代名詞 "Pronomi"
- 7回 直接法未来
- 8回 2人称 tu に対する禁止の命令 non + 不定詞 (原形)
- 9回 直接法近過去と過去分詞 その1 (passato prossimo / participio passato)
- 10回 essere 助動詞を伴う動詞
- 11回 [non] + [essere 助動詞] + [ancora] + [直接法近過去 (passato prossimo)] まだ(…ない)
- 12回 la vedi・si vede
- 13回 ロッシーニのセビリアの理髪師第1幕第-知覚動詞について
- 14回 文法のまとめ Part1
- 15回 文法のまとめ Part2

＝成績評価の方法と評価の基準＝

授業態度 40%、授業参加60%

＝テキスト (必携) ＝

自作プリントを配布する。(有料 1900円)